

Morningstar 先進国（除く日本） ジェンダー・ダイバーシティ指数の構築ルール

Morningstar 指数

2020 年 8 月

目次

1 概要

2 指数構築

2.1 構成銘柄選択

2.2 加重方法

3 指数のメンテナンスと算出

3.1 指数のメンテナンスとコーポレートアクションの取り扱い

3.2 指数算出と価格データ

4 メソッドロジーのレビューと指数の算出停止に関する指針

5 データの修正と精度

5.1 日中の指数データの修正

5.2 指数関連データと除数の修正

5.3 算出と報告の精度

6 付録

6.1 Equileap ジェンダー・スコアカードの算出

6.2 Morningstar の地域・セクター分類

7 Morningstar について

概要

Morningstar 先進国（除く日本）ジェンダー・ダイバーシティ指数は、ジェンダー・ダイバーシティに関連する環境・社会・ガバナンス（ESG）基準に合った投資目的の達成を目指します。同指数は、Equileap が提供するデータと評価手法を活用し、確立されたジェンダー・ダイバーシティ・ポリシーが企業文化として浸透している企業、および、ジェンダーに関係なく従業員に対し平等な機会を約束している企業に重点をおいた投資が可能になるよう設計されています。

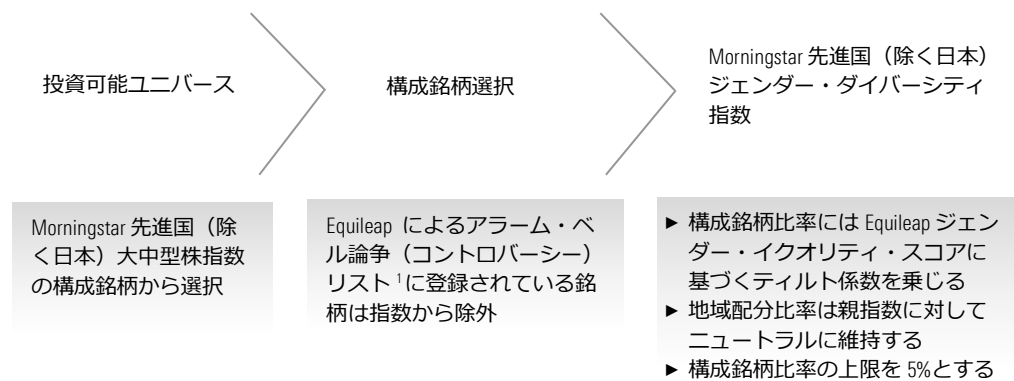
Equileap ジェンダー・スコアカードと企業の優先順位付けに関する手法の詳細は、付録 1 をご参照ください。

パフォーマンス基準日

指数の算出開始日は 2020 年 8 月 10 日、遡及算出開始日であるパフォーマンス基準日は 2014 年 12 月 19 日に設定します。

指数構築

図表 1 Morningstar 先進国（除く日本）ジェンダー・ダイバーシティ指数の構築ルール



¹ 更なる詳細は付録 1、および「指数の構成銘柄選択」項をご参照ください。

指数の構成銘柄選択

対象ユニバース

Morningstar 先進国（除く日本）ジェンダー・ダイバーシティ指数の構成銘柄は、定期的に行う構成銘柄入れ替え時に、Morningstar 先進国（除く日本）大中型株指数（以下、親指数）の構成銘柄の中から選択されます。親指数の構築についての更なる詳細は、[Construction Rules for the Morningstar Global Markets Index](#) をご参照ください。

銘柄選択

Equileap から提供される直近のアラーム・ベル論争（コントロールバーシー）リストに登録されている銘柄を除く、すべての親指数構成銘柄が、Morningstar 先進国（除く日本）ジェンダー・ダイバーシティ指数の適格基準を満たします。アラーム・ベル論争（コントロールバーシー）リストにある銘柄は、Equileap が、独自に設定している論争項目に該当すると決定した日から 12 カ月間同リスト内に留まります。アラーム・ベル論争（コントロールバーシー）リスト以外のネガティブ・スクリーニングは行いません。

構成銘柄数

Morningstar 先進国（除く日本）ジェンダー・ダイバーシティ指数の構成銘柄数は、構成銘柄入れ替え時点における銘柄選択基準および適格基準を満たす銘柄数となります。

加重方法

指数の構成銘柄比率の算出は、以下の順序で行います。

- ▶ すべての適格構成銘柄を、Equileap ジェンダー・イクオリティ（GE）・スコアに基づき降順で並べ替えます¹。
- ▶ Equileap GE スコアが同じ銘柄がある場合は常に、カテゴリ A のデータ²を用いて順位を決めます。カテゴリ A に属する評価基準のうち、まず 5（昇進・キャリア開発）の基準に注目し、優劣が付かない場合は、4（人材の多様性）の基準、3（シニア・マネジメントの多様性）の基準、2（エグゼクティブの多様性）の基準、1（取締役の多様性）の基準の順で比較を続けます。カテゴリ A のスコアが同じ銘柄は、前年の Equileap GE スコアが高かった銘柄に高い順位が付与されます。
- ▶ 前段階で行った Equileap GE スコアによる順位付けに従い、地域³ごとに構成銘柄を各グループの銘柄数が等しくなるよう 5 つのグループに区分します。Equileap GE スコア、カテゴリ A のスコア、そして前年のスコアが等しい銘柄が 2 つ以上ある場合、それらの銘柄は、常に同じグループに区分されます。ここでは各グループの銘柄数を等しくすることを目的としていますが、結果的に各グループの銘柄数は等しくならない可能性があります。
- ▶ 前段階における Equileap GE スコアの最も悪いグループから最も良いグループの順にティルト係数（それぞれ、0.50、0.75、1.00、1.25、1.50）を設定します。
- ▶ 前回の構成銘柄入れ替えの際にアラーム・ベル論争（コントロールバーシー）リストに登録されており、現在の構成銘柄入れ替え時点で適格ユニバースである銘柄の構成比率については、下のとおり追加的な係数として 0.50 を乗じます。

最終ティルト係数 = 0.50 x ティルト係数

- ▶ 下の計算式に基づき各銘柄のティルト調整後構成銘柄比率を算出します：

$$\text{ティルト調整後構成銘柄比率} = \frac{\text{最終ティルト係数} \times \text{浮動株時価総額}_i}{\sum_1^n (\text{最終ティルト係数} \times \text{浮動株時価総額}_i)}$$

¹ Equileap GE スコアは、ESG 基準やアラーム・ベル論争（コントロールバーシー）による除外に優先します。Equileap GE スコアが付与されていない銘柄については、銘柄の属する国の同じセクター分類を構成するすべての銘柄のスコアの平均値をもってその銘柄の Equileap GE スコアとします。Morningstar によるセクターの定義については、付録 2 をご参照ください。

² カテゴリ A のデータについての更なる詳細は、付録 1 をご参照ください。

³ Morningstar による地域の定義については付録 2 をご参照ください。

- ▶ 親指数における各地域配分比率からの乖離を最小限に抑えるため、指数の地域配分比率は、構成銘柄入れ替え時に親指数の地域配分比率と等しくなるよう調整します。各地域内の構成銘柄比率は、前段階で算出したティルト調整後構成銘柄比率を親指数の地域配分比率に中立化させた比率となります。
- ▶ 最後に、集中リスクを回避するため個別銘柄の構成比率の上限を 5%とします。5%を超える部分については、その他の構成銘柄に、既存の構成比率に基づき再分配します。

指数のメンテナンスと算出

定期メンテナンス

指数のリバランスは毎四半期の 3 月、6 月、9 月、12 月、構成銘柄入れ替えは年一回 12 月、それぞれ第 3 金曜日の翌月曜日に実施します。月曜日が祝日の場合は、翌営業日となります。

Morningstar 先進国（除く日本）ジェンダー・ダイバーシティ指数の構成銘柄入れ替えの頻度は、親指数が含まれる Morningstar グローバル市場指数ファミリーよりも低い。ため、Morningstar グローバル市場指数の構成銘柄入れ替え日に削除された構成銘柄は、Morningstar 先進国（除く日本）ジェンダー・ダイバーシティ指数からも削除されます。

毎四半期のリバランスにおいて、5%上限規定に従い構成比率を調整します。毎四半期のリバランスでは、新規銘柄は指数に組み入れず、また、地域配分比率を親指数の地域配分比率と等しくするための調整も行いません。

毎四半期のリバランスでは、アラーム・ベル論争（コントロールバシー）リストに登録されている銘柄を除外し、リストの対象外となった銘柄については次回の構成銘柄入れ替えの際に再び指数に組み入れます。

コーポレートアクション

コーポレートアクションに起因する構成比率の調整は、時価総額加重指数に倣って行います。詳細については、[Morningstar Indexes Corporate Actions Methodology rulebook](#)をご覧ください。

指数算出と価格データ

指数の算出と価格データに関する詳細については、それぞれ [Morningstar Indexes Calculation Methodology](#)、[Equity Closing Prices Used for Index Calculation](#) をご参照ください。

メソドロジーのレビューと指数の算出停止に関する指針

指数のメソドロジーのレビューは、設定している目的を確実に達成できるよう継続的に行います。これらのレビューは、コーポレートアクションの扱い、銘柄選択、メンテナンス・プロセスを対象としています。メソドロジーの変更はいかなる内容であっても、指数の契約者に事前通知されます。更なる詳細については、[Morningstar Index Methodology Change Policy](#) をご参照ください。

また、Morningstar は、指数に関する重大な変更や指数の算出停止につながる可能性のある事象が発生した場合も、指数のすべての契約者とステークホルダーにこれを通知します。指数の算出停止につながる可能性のある事象には、市場構造の変化、プロダクトの定義変更、不完全なデータ供給、不十分な指数の収益性、指数を使用する顧客数の不足、および、Morningstar 指数委員会が管理不可能なその他の外部要因などが含まれます。

指数、あるいは親指数の算出停止によって、指数に連動する商品を提供する契約者は、ビジネスの中断を余儀なくされる可能性があります。指数・親指数の算出停止に備え、全ての契約者が強固な代替プロセスを確保しておくことを奨励します。更なる詳細については、[Morningstar Index Cessation Process](#) をご参照ください。

データの修正と精度

日中の指数データの修正

リアルタイムで算出される指数に使用するデータの正確性を確保するため、商業上合理的な手段を講じるものとします。価格あるいはコーポレートアクション・データの誤りが、指数の日々の高値あるいは安値に影響を及ぼす場合、可能な限り速やかに遡及的に修正するものとします。

指数関連データと除数の修正

データベースにある個別銘柄の株価やコーポレートアクション・データの誤りが発見された場合、これを修正するものとします。さらに、指数の除数の誤りについては、それが発見日から 5 日以内のものである場合は、将来に持ち越されることがないように、遡及的に修正するものとします。過去の古いデータの誤りの修正については、重要性和実行可能性に鑑み商業上合理的な手段を講じるものとします。

更なる詳細については、[Recalculation Guidelines](#) をご参照ください。

算出と報告の精度

報告目的で提供する指数値は小数点以下 2 桁で四捨五入し、除数については適切な小数位で四捨五入します。

付録

付録 1: Equileap ジェンダー・スコアカードの算出

- ▶ アムステルダムに本拠を置く Equileap は、企業セクターのジェンダー間の平等に関するデータや調査・分析の提供を専門とする業界を代表する組織です。世界中の 3 千社を超える上場企業を調査対象とし、企業のジェンダー間の平等に対する取り組みを、従業員、シニア・マネジメントおよび取締役の男女均衡度、男女の給与格差、育児休業制度、職場でのセクシュアル・ハラスメントなど 19 項目の基準をもとに独自の Equileap ジェンダー・スコアカードを用いて総合的に評価し、企業を順位付けしています。
- ▶ Equileap は、慈善事業で豊富な経験を持ち女性の権利の問題に精通する二人のプロフェッショナル、Diana van Maasdijk と Jo Andrews によって 2016 年に設立されました。ジェンダー間の平等を職場で推進することの重要性をデータで示すことで、ジェンダー間の平等を強力に後押しすることをミッションとしています。
- ▶ 4 つのカテゴリーに分類された 19 項目の基準で企業を評価し順位付けします。
 - ▶ カテゴリーA: リーダーシップおよび従業員の男女均衡度
 - ▶ カテゴリーB: 賃金の平等とワークライフ・バランス
 - ▶ カテゴリーC: ジェンダー間の平等を推進するためのポリシー
 - ▶ カテゴリーD: コミットメント、透明性および説明責任
- ▶ Equileap は、セクシュアル・ハラスメントやジェンダーによる差別が絡む企業の不祥事を監視しています。不祥事が、Equileap のメソドロジーに基づいて、企業の構造的な問題、あるいはシステムティックな問題を示唆していると判断される場合、その企業は「アラーム・ベル」（警告）を受け、指数の構成銘柄から除外されます。
- ▶ 過去 2 年間に以下に該当する論争があった企業が「アラーム・ベル」論争（コントロールバーシー）リストに登録されます。
 - ▶ 企業あるいは従業員による 1 件のジェンダー差別あるいはセクシュアル・ハラスメントに対する司法判断または公式判決
 - ▶ 企業あるいは従業員による 2 件以上のジェンダー差別またはセクシュアル・ハラスメントに対する和解による訴訟の解決、または、1 件の和解による集団訴訟の解決
 - ▶ 企業のマーケティングおよび広告における 2 件以上のジェンダー差別的表現に対する司法判決または公式判決

更なる詳細については <http://equileap.com/> をご覧ください。

付録 2 Morningstar の地域・セクター分類

指数の算出に用いる地域・セクター分類:

- ▶ 地域
 - ▶ 米州先進国
 - ▶ 欧州・中東先進国
 - ▶ アジア太平洋先進国
- ▶ セクター
 - ▶ 素材
 - ▶ 通信サービス
 - ▶ 景気循環型消費財・サービス
 - ▶ 景気非連動型消費財・サービス
 - ▶ エネルギー
 - ▶ 金融サービス
 - ▶ ヘルスケア
 - ▶ 資本財・サービス
 - ▶ 不動産
 - ▶ テクノロジー
 - ▶ 公益

米国 Morningstar, Inc.について

米国 Morningstar, Inc.は、北米、欧州、オーストラリア、およびアジアで事業を展開する独立系大手投資調査会社です。個人投資家、ファイナンシャル・アドバイザー、資産運用会社、退職プランのプロバイダーやスポンサーの皆様は、多岐にわたるプロダクトやサービスを提供しています。株式やミューチュアルファンド、同様な投資ビークルなど、およそ 51 万種類におよぶ投資商品のためのデータを提供しています。また、外国為替市場や米国債市場をはじめ、1700 万種類を超える株式、指数、先物、オプション、コモディティ、貴金属について、世界のマーケット・データをリアルタイムで配信しています。さらに、投資アドバイザリーを専門とする子会社を通じて、資産運用サービスも提供しています。

Morningstar の指数について

Morningstar の指数は、指数化のための理論と技術を融合して構築され、世界の金融市場の動向をより明確に把握するための手段として投資家の皆様に活用されています。指数は、徹底したバックテストや独自の調査によって裏付けられた透明性の高いルール・ベース型のメソドロジーを基盤としています。これらの指数は、

「Morningstar インベストメント・リサーチ・エコシステム」（投資環境を分析し投資手法の向上に取り組む熟練したアナリストやリサーチャーたちが築き上げたネットワーク）によって組成され、全ての主要なアセットクラスを網羅しています。上場投資信託（ETF）のプロバイダーやその他の資産運用会社など、顧客の皆様は、我々の専門家チームと協働することで、我々の指数を基に投資家本位の独自商品の開発

が可能になります。Morningstar の指数はまた、精度の高いベンチマークのリソースとしても活用されています。

Morningstar 指数プロダクト委員会

Morningstar 指数プロダクト委員会は、指数に関する幅広い知識を有するメンバーで構成されています。同委員会は、指数のクオリティを常に最高水準に維持するため、Morningstar ブランドのすべての指数の開発およびメンテナンスの管理・運営について責任を負います。例外的または文書化されていない事象に起因するいかなる事項も、Morningstar 指数プロダクト委員会の裁量により解決されます。

Morningstar 指数監督委員会

Morningstar 指数監督委員会は、あらゆる情報を把握できる立場にあり、専門能力を有するメンバーで構成され、Morningstar ブランドの指数の管理・運営プロセスについて責任を負います。同監督委員会は、ベンチマークとして活用される Morningstar の指数に関して下された決定を審査し、必要な場合には、その決定に異議を申し立てる権限を持ちます。

お問い合わせ先

詳細については indexes@morningstar.com までお問い合わせください。

<https://indexes.morningstar.com/our-products/gender-diversity>



22 West Washington Street
Chicago, IL 60602 USA

©2020 Morningstar. All Rights Reserved.

The information in this document is the property of Morningstar, Inc. Reproduction or transcription by any means, in whole or part, without the prior written consent of Morningstar, Inc., is prohibited. While data contained in this report are gathered from reliable sources, accuracy and completeness cannot be guaranteed. All data, information, and opinions are subject to change without notice. This document may contain back-tested or simulated performances and the subsequent results achieved by the investment strategy may be materially different.

<重要事項>

この資料は英語で作成された資料の翻訳版です。日本語版と英語版との間で相違がある場合は英語版をご参照ください。英語版は<https://indexes.morningstar.com/our-products/gender-diversity>に掲載されています。

© 2020 Morningstar, Inc. and Ibbotson Associates Japan, Inc. All Rights Reserved. 本レポートの全ての著作権は Morningstar, Inc.（以下「Morningstar」）およびイボットソン・アソシエイツ・ジャパン株式会社（以下「イボットソン」）に帰属します。本レポートのMorningstarまたはイボットソンの事前の書面による承諾なしの利用、複製等は、全体一部分を問わず、損害賠償、著作権法の罰則の対象となります。

本レポートに記載されている情報、データ、分析、意見は、（1）Morningstar の機密情報ならびに専有情報が含まれます、（2）コピーならびに再配布はできません、（3）作成日時点の情報です、（4）予告なしに変更することがあります、（5）Morningstar またはイボットソンによる投資助言ではありません、（6）情報提供のみを目的としたものです、（7）銘柄の売買を推奨するものではありません、（8）情報の正確性、完全性や適時性を保証するものではありません。Morningstarおよびイボットソンは、法律により定められている場合を除き、本レポートの情報、データ、分析、意見を利用して行いたいかなる投資の判断、損失、損害に責任を負いません。当資料にある指数はそれ自体運用商品ではなく、直接投資することではできません。過去のパフォーマンスは将来のリターンを保証するものではありません。

Morningstarの商号、ロゴはMorningstar, Inc.の登録商標です。